

ネットやオンラインゲームの家庭でのルールづくりを

厚生労働省の研究班によると、病的なインターネット依存が疑われる中高生が5年間でほぼ倍増し、全国で93万人に上ると推計され、これは中高生の7人に1人に当たるといことです。

スマホや携帯、パソコン、タブレット、オンラインゲーム等が家庭にあるのが当たり前の時代です。それにともないゲームやSNSが身近な存在となっています。ネット依存は、インターネットやSNSなどを使いすぎる状態で、日常生活にも支障が出て、暴力や引きこもり、うつ病などを引き起こす恐れがあります。授業中の居眠りや遅刻など学校生活にも支障が出てきます。

特に、新型コロナウイルス感染症の対策による長い休校や外出自粛などにより、ネットやオンラインゲームをする時間が長くなった子どもが増えています。(明日からは4連休になります。) また、オンラインゲームでは、チャットや課金などのトラブルが実際に本校でも起きています。

子どももスマホを持つことが当たり前になっている状況で、どのようにネットとつきあい、依存やトラブルを防ぐか、これからも考えて行かなければなりません。特に、小学生にとって身近なオンラインゲームについて、ご家庭でもお子さんと話をしていただき、家庭でのルールづくりをお願いします。



■ オンラインゲームについて～保護者の皆様へのお願い～

ゲームの課金の仕組みを理解する。

ゲームの利用登録は無料でも、ゲームの進行によって、アイテムが有料になるなど、料金が発生する場合がありますので、課金の仕組みをよく理解しましょう。有料課金のゲームを子どもに使わせる場合には、携帯電話やクレジットカードの暗証番号、パスワードを子どもに教えず、親が管理するなどの利用方法を検討してください。

知らない人との取引をしない。

ゲーム内で知り合った人とのアイテムの交換や売買は、特に子どもの場合、その仕組みや代金の徴収方法などを理解しておらず、だまされてアイテムを窃取される場合があります。そもそも多くのゲーム運営会社では、利用規約でゲーム内での通貨やアイテムの取引を禁止しており、禁止行為を行った場合には、ゲーム自体の利用者アカウントが停止するなどの措置を取っています。

オンラインゲームの詐欺行為に注意する。

オンラインゲームではチャット機能を使って、悪性サイトに誘導されたり、オンラインゲームのファンサイトが改ざんされ、同じオンラインゲームをしている人がウイルスに感染したり、オンラインゲームの利用者のアイテムを窃取するなどのウイルスに感染する可能性もあります。アカウントが盗まれてアイテムが窃取されるなどの被害も多く発生していますので、こうした詐欺行為には十分注意させてください。

チャット機能に注意する。

オンラインゲーム中のチャット機能はリアルタイムに情報を交換したり、ゲームの方法などを教えあったりする場合に非常に便利な機能です。しかし、子どもたちの間でこうしたチャット機能を使って、発言のやりとり(激しい言葉づかい、暴言)や、アイテムの交換などを行っている場合には、友達同士のトラブルになるケースもありますので、注意が必要です。また、やり取りの中で、出会い系サイトに誘導されるなど、犯罪に巻き込まれることもあるので気軽に自分の個人情報やプライバシー情報を教えることはしないように注意させてください。



運動会まで1週間です。4連休の健康管理と健康チェックカードの記入をお願いします！

■ 1年生との仲良し集会～すてきなお兄さん、お姉さんの2年生～

9月9日（水）、2年生が1年生との仲良し集会をしました。最初にたてわり班のグループで自己紹介をし、そのあと、2年生が考えた遊びをそれぞれのグループで楽しみました。最後に、2年生が作った「ぴょんぴょんがえる」を1年生にプレゼントしました。ゴムの力でよく跳ねるプレゼントに、1年生はとてもうれしそうでした。

いつもは5月に行っているこの集会ですが、1年生のために一生懸命準備して、最後までやり遂げた2年生は、また少しお兄さんお姉さんとして成長したようです。



■組立体操に向けて～2回目の花輪コーチの指導～

9月8日（火）の5校時に5年生、6校時に6年生が、「アスとれ」の花輪コーチをお迎えして2回目の組立体操に向けての講習会を行いました。基本の動き、倒立の仕方、力の入れ方など、組立体操に必要な動きや技術を学びました。花輪コーチには、集団技についても指導を受けることになっています。



■ 竜王小 運動会のうた

運動会のときに、いつも歌われているのが「竜王小運動会のうた」です。この歌は、私が竜王小で新採2年目のときの昭和59年に、当時の教頭先生が作った竜王小のオリジナルソングです。当時の竜王小は、1,000人を超える大規模校で、運動会は4色対抗で行われていました。（赤・青・黄・緑の4色で、なぜか白組がありませんでした。）

今は「ファイト ファイト」のあとに、「優勝するのは・・・」というかけ声ですが、当時は下の譜面のような「あか あお きいろ みどり」というメロディもついていました。



新採以来30数年ぶりに、竜王小に戻ってきたときに、なつかしいオリジナルの運動会の歌が歌い継がれていたことが、とてもうれしかったです。

これからも、竜王小の大切な宝物として、元気いっぱいに歌い続けてほしいと思います。

竜王小 うんどうかいのうた 吉岡 中嶋 幸子 曲 新藤 勘一郎 (昭和59年制定)

1. あ おやう いっ ぱい む ねは ーって
2. リ ズム にあ わ せて か ろや みーに
だ いり きし かり あるこう よ
ち ーかう いっ ぱい が んばう う
と んだ り はね たり お どーた り
ファイト (ファイト) ファイト (ファイト) (かけ声) 優勝はあかあおきいろみどりの
うんどうかい (2番は逆の順にうたう)

★音に注意!
※右手をあげてうたう。
※左手は胸の前をうたう